

JWAF journal

日本勤労者山岳連盟

2023 9

日本勤労者山岳連盟 Japan Workers' Alpine Federation

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5番24

TEL: 03-3260-6331 FAX: 03-3235-4324

Mail: jwaf@jwaf.jp

発行責任者/川嶋高志 発行年月/2023年9月



南アルプス

INDEX

- 2~3..... 労山基金オンライン説明会に200名が参加
- 4..... 部・局・委員会の活動
- 5..... 8月の事故一覧
- 6~7..... 8月の労山基金交付一覧
- 8..... 全国連盟と地方連盟の活動

「北岳から甲斐駒ヶ岳眺望」

眼下に肩の小屋を過ぎて雲の間から甲斐駒ヶ岳の雄大な姿と景色が現れ、しばし足を止め仲間と無言で見入る。白根御池小屋から草スベリと、やっとここまで来た、この雄大さで今までの疲れが一気に吹き飛んだ、仲間の1人が「次はこの山にしようぜ」。

(白澤勝雄・富士見市峠山の会/埼玉)

労山基金基金オンライン説明会に 200 名が参加



労山基金運営委員

6月28日と7月5日の両日にわたって、労山基金のオンライン説明会を実施しました。6月28日は各会・クラブの基金担当者向けに行われ、19時から20時30分までの間、140名の参加者がzoomによるオンライン説明会に出席しました。7月5日は、東京都連盟の会の担当者および労山基金に関心のある全国の会員を対象に開催し、約60名の方が参加した。両日にわたって約200名の会員が労山基金の概要について学んだことから、労山基金への関心の高さがうかがえました。

事前に寄せられた質問や、実施後に行なったアンケートによると、

- ・ 労山基金の優位性は何か、特に他の民間山岳保険と比較した場合の具体的な補償内容
- ・ ココヘリと労山基金のダブル加入の場合の救助検索費用
- ・ 労山基金とjROの違い
- ・ 救助検索費用の具体的な補償

について関心が寄せられました。

参加者に対して「説明会に関する感想や要望、労山基金の交付内容や制度について」のアンケートを行い、その結果を紹介します。ほとんどの方が「労山基金の基本的なことをよく理解できました」と答えています。

- ・ 事前に資料も頂いていたのでわかりやすい説明でした。質問したいこともすべて聞けてよかったです。
- ・ 基金について詳しく知らないまま過ごしていましたが、今日お聞きして労山基金の補償はとても手厚いと思いました。
- ・ ココヘリと各種保険との比較・交付事例の資料を拝見しても魅力がありました。今年から3口から5口に増やしましたが、増やして良かったと思いました。

一方で、こんな指摘もありました。

- ・ ハイキングには手厚いのにバリエーションの山行には特典がないのは、当然かもしれないが残念だ。

- ・ 基金申請の際に会の代表者印を押すことは当然だが、県連の承認印をもらうのは、正直、手間がかかります。趣旨はわかるのですが、押印廃止の流れを受けて、改善いただければありがたいです。
- ・ 書類作成が煩雑だと感じました。より簡単に申請できるようにしてほしいです。
- ・ 遭難した場合の山岳会への救助検索費用、互助的な助け合いの制度だと思っているのだが、(民間のような)個人への保険ととらえている会員の方が多いのではないだろうか。

ココヘリと労山基金の関連性について高い関心

関心の高かった質問は、ココヘリとjROと労山基金の関連性についてでした。具体的には

- ・ ココヘリについて、基金を10口かけるよりも5口にして、基金とココヘリとを併用した方が補償額が大きいと聞きました、これについて詳しくご説明いただきたい
- ・ 私は労山基金に10口加入していますが、ココヘリにも加入しています。ココヘリにはjRO(日本山岳救助機構会員制度)が無料で提供されるようになりました。両方加入しているメリットとデメリットを明確にする必要があります。遭難時にjROと労山基金の両方から支給はあり得ないので、どうなるのかですか

という内容でした。これに対して基金運営委員会は、「ココヘリに加入すると自動的にjROが適用されます。ココヘリ会員の場合は遭難事故時の救助検索費用が労山基金加入のみの場合より若干有



労山基金の交付内容や申請の注意点、よくある質問等をまとめたパンフレットです。希望部数を送りますので労山基金事務局(メール: kikin@jwaf.jp)へ送付先と送付数をお伝えください。

内容はHPでもご覧になれます。

<https://www.jwaf.jp/topics/fund>

利です。労山基金は、その後の傷病の加療期間における入通院補償も交付されます。両方加入している労山会員の交付方法は、救助捜索費用についてはココヘリ(jRO)と実費を按分します。最近の救助捜索費用は公的なヘリ救助に変わってきているので少額の傾向になってはいますが、入院通院費用は増加しています」と回答しました。

このほか「山行計画書の提出先が「コンパス」(登山届共有システム)の場合」について質問がありました。

- 山行計画を「コンパス」へ登録すると、労山基金の適用対象になると聞きました。これは会への計画書が提出されていなくても対象ということでしょうか？ それとも、ココヘリのように、会に提出がなければ対象外なのでしょうか

これに対する基金運営委員会の回答は次のとおりで

「当該会が『コンパス』に提出された計画書を自会でも承認していれば、労山基金の対象になります。山行管理を行うのは当該会・クラブです。当該会が山行計画書の提出方法をどのように取り決めているかによります」。

なお、2023年3回目の基金担当者オンライン説明会は11月8日(水)19時から開催する予定です。関心の高かった①ココヘリと労山基金、②労山基金と民間の山岳保険の比較、③短期掛け捨てプランについて説明し、④事前に寄せられた質問にも回答しますので、前回参加できなかった方は是非この機会をご利用ください。

※ココヘリ加入の場合 jRO が自動的に適用される理由は、2022年7月に AUTHENTIC JAPAN(ココヘリ)が jRO を子会社化したことによります。

(労山基金運営委員・今野善伸)

労山基金とココヘリの内容

項目	労山基金			AUTHENTIC JAPAN(ココヘリ)	
	ココヘリ+個人5口の場合	個人5口の場合	団体5口の場合	正会員(jRO&ココヘリ統合プラン)	準会員(jRO会員)
救助捜索費用 限度額	500万円+550万円 遺体搬送30万円までを含む	200万円~250万円☆	500万円	550万円 遺体搬送30万円までを含む	
救援者費用	10万円			-	2023年6月前からのジロー会員はかけつけ費用30万円までを含む
ヒトココ発信機貸与	あり	-	-	あり	-
死亡	100万円☆			-	
入院補償限度額	84万円 (日額4,000円×210日)☆			-	
通院補償限度額	10万円 (日額2,000円×50日)☆			-	
傷害医療費用	-	-	-	-	
後遺障害	-	-	-	-	
海外登山・傷病	国内同様に入院・通院が対象			-	
海外登山 救助捜索費用限度額	200万円			-	
携行品補償	3万円	-	-	3万円	-
個人賠償責任	1億	-	-	1億円	-
年費用・保険料	10,500円	5,000円	10,000円	5,500円	2,200円+α
備考	労山基金救助捜索費用限度額は国内は1000倍まで、海外は400倍まで	救助捜索費用限度額は継続1年毎に10倍アップ(400倍から10年継続で500倍まで)		初年度入会金 3,300円	初年度入会金 2,200円 α=年度終了後に事後分担金の精算あり 山行中の発病は100%補てん。既往症、持病は削減あり
	☆ハイキング5条件該当で交付特典あり ココヘリは初年度入会金3,300円	☆ハイキング5条件該当で交付特典あり	会・クラブ単位で登録可。1口2,000円 救助捜索に特化 ※「個人」と併用可 ※会員が対象(「個人」未加入を含む)		

※組織内資料。2023年6月労山基金運営委員会にて調査。他社の保険については変更になる可能性があります。

▲ 部・局・専門委員会の活動

■ 遭難対策部

登攀や沢登りでは基本技術の再確認を

9月1日までに届いた事故一報は、36件38名。死亡事故が1件発生。剣岳北方稜線を三ノ窓へ向かうルートでの転落事故だった。詳しい事故内容が不明な為、所属会の報告を待ちたい。事故原因では、転倒(体勢含)21名、転落が8名、滑落が4名、病気が1名、落石が2名、その他2名。転倒(体勢含)事故21名中、下山中の事故は、14名、ほかに滑落が3名、転落が1名。事故の約5割が下山中に発生し、その約8割が転倒(体勢含む)である。

登山形態は、登攀(海外含)が7名。沢登りが9名。それぞれ増加した。登攀では、カムが外れる事例やクリップ前に転落する事故が3件発生。また、転落者に巻き込まれて負傷する事故も1件発生した。登攀や沢登りは重大事故に繋がる事例が多く、力量不足から発生する事例が散見される。また、簡単なルートでの油断やランナーアウトが滑落距離を長くし重症になるケースも発生した。基本に忠実に、簡単なルートだからこそ注意深く登って頂きたい。

(遭難対策部長・石川昌)

■ 海外委員会

新たなメンバーで始動

9月12日に第35期下期第1回会議をONLINEで開催した。委員は、武笠真次さん(委員長、わらび山の会/埼玉)、五十畑茂さん(大町山の会/長野)、清野嘉樹さん(弘前勤労者山岳会/青森)、山中芳樹さん(三郷山の会/埼玉)、秋田誠(彷徨倶楽部/山梨)の5名。新型コロナウイルス流行が沈静化し、2023年1月以降、100件を超す登山計画書が海外

委員会に提出されている。計画書の整理保管と分析は委員会の重要な任務だ。個人情報保護し円滑に任務を遂行するためのクラウドストレージ利用、HPと労山ジャーナルを通じた情報発信、海外登山報告会の開催など話し合った。今後、海外委員会は毎月第2火曜日に開催する。(海外委員・秋田誠)

■ 労山基金運営委員会

短期掛け捨てプランの開始について

過日8月1日より新しくなった労山短期掛け捨てプランが開始された。このプランは一般向け「登山学校、公開ハイク」などの山行行事に、一般の方が参加する際の備えとして、労山が損害保険会社と契約した国内旅行傷害保険だ。

今年度より、補償内容や掛け金額が変更になったので注意が必要である。補償対象は労山会員外となるので注意されたい。事前に登録した行事の一般参加者のだけが対象となる。大きな変更点は、ハイキングタイプは保険料共通で1人250円、登はんタイプ(※)は保険料1人2,500円と、保険タイプが2本になり、料金が単純化されたこと。詳しくは、JWAFホームページ/労山基金/短期掛け捨て保険に掲載されているので、そちらをご覧ください。

<https://www.jwaf.jp/fund/baisyo/index.html>

(※)ピッケル・アイゼン・ザイル等の登山道具を利用した登山が対象。

(労山基金運営委員
・武笠真次)



8月9日から9月1日までに届いた事故一報の集計

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
男性	0	1	2	2	7	6	0	0	18
女性	1	0	5	6	7	1	0	0	20
合計	1	1	7	8	14	7	0	0	38

形態	無雪期	海外登山	沢登	山スキー	冬季登攀	登攀	人工壁	訓練	合計
男性	8	2	3	0	0	4	0	1	18
女性	13	1	6	0	0	0	0	0	20
合計	21	3	9	0	0	4	0	1	38

原因	墜落	転落	滑落	転倒	体勢	病気	落石	その他	合計
男性	0	8	1	6	0	0	2	1	18
女性	0	0	3	14	1	1	0	1	20
合計	0	8	4	20	1	1	2	2	38

傷病	骨折	捻挫	挫傷	打撲	裂傷	心疾患	損傷	その他	合計
男性	8	1	2	1	1	0	1	4	18
女性	10	1	0	1	3	0	3	2	20
合計	18	2	2	2	4	0	4	6	38

8月9日から9月1日までに届いた事故一報

事故発生日	地方連盟	年齢	性別	山名	山行形態	事故原因		傷病名	
1	7.16	愛知	27	女	北岳	無雪期	体勢	下りの登山道で段差を降りる際に左手親指について捻った。	左親指骨折
2	8.05	埼玉	74	男	白山	無雪期	落石	落石の直撃は避けたが、バランスを崩して転倒・滑落した。	右足首関節靭帯損傷
3	8.05	広島	42	男	三倉岳	登攀	転落	荷重をかけた際、上部2箇所のカムが外れ転落した。	骨盤・左手中指骨折
4	8.02	東京	54	女	会津駒ヶ岳	無雪期	滑落	木の階段で足を滑らせ2段ほど滑落した。	右膝内側半月板損傷
5	8.03	東京	66	女	〃	無雪期	転倒	木道の段差を避けて地面を歩き笹で滑り転倒した。	右橈骨遠位端骨折
6	8.06	埼玉	59	男	瑞牆山	登攀	転落	クリップする前に転落し、右足を強打した。	踵骨骨折
7	8.07	岩手	49	女	神室山	無雪期	転倒	下山時、石に肘をぶつけ負傷した。	肘の裂傷
8	7.15	東京	43	女	塩見岳	無雪期	転倒	倒木に躓いて転倒し足首を捻った。	右足首腓骨骨折
9	7.27	岡山	61	女	北ア・南岳	無雪期	病気	槍ヶ岳の診療所で胃炎と診断され、下山後再度診断し腸閉塞であった。	腸閉塞
10	7.3	道央	38	男	北海道・中ノ岳	沢登り	転倒	沢下降中、浮石を踏んで転倒した。	右膝筋挫傷
11	8.01	滋賀	75	男	白馬乗鞍岳	無雪期	転落	登りでバランスを崩し、後方へ頭から転落した。	右前頭部挫傷
12	8.05	滋賀	75	男	北ア・奥大日岳	無雪期	滑落	道幅を誤り、踏み外して1m程滑落した。	右足甲骨折
13	8.06	埼玉	61	男	剣岳	無雪期	転落	三の窓の科尔へ向かう途中のバンドで転落した。	死亡
14	8.06	埼玉	46	女	利尻岳	無雪期	転倒	下山中、足を滑らせ尻もちをついた際、右手を打った。	右手橈骨遠位端骨折
15	8.06	青森	57	女	南八甲田岳	沢登り	転倒	下山中、沢の岩で躓き転倒し膝を強打した。	膝の打撲
16	8.07	群馬	72	男	会津駒ヶ岳	無雪期	転倒	木道下りの濡れた板面で滑り転倒した。	右手橈骨遠位端骨折
17	8.05	東京	46	女	秋田・赤水溪谷	沢登り	転倒	沢登りを終了し、林道に上がるところで足を滑らせ膝を捻った。	膝の内側靭帯損傷
18	8.05	石川	69	女	高天原山荘	無雪期	転倒	野天風呂手前の登山道で躓き前方に転倒した。へり搬送。	前頭部裂傷
19	8.12	東京	61	男	北ア・赤木沢	沢登り	転落	ヘリ中に1m程の高さから水中に転落し鋭利な岩で負傷した。	右足膝下裂傷
20	8.01	神奈川	69	女	イタリア・セーニュ峠	海外登山	転倒	突然の強風にあおられ2～3m飛ばされた。	左側頭部裂傷
21	8.05	東京	67	男	北ア・浄土山	無雪期	転落	下山開始直後、浮石に乗り滑落し二回転してとまる。	左手橈骨・肋骨骨折
22	8.07	和歌山	66	男	モンブラン	海外登山	転倒	下降中、アイゼンが引っ掛かり転倒し50m滑落した。	打撲
23	8.1	岐阜	76	女	岐阜・鳩吹山	無雪期	転倒	下山中、石に躓き転倒した。	右上腕3カ所骨折
24	8.1	和歌山	74	男	木曾駒ヶ岳	無雪期	転倒	木曾殿山荘まで50mのところ躓き転倒した。	頭部外傷
25	8.13	道央	58	女	日高ソエマツ岳	沢登り	滑落	後ろ向きでクライムダウン中、掴まった木が折れ転落した。	頸椎・腰椎・肩甲骨骨折
26	8.14	和歌山	66	女	白馬乗鞍岳	無雪期	転倒	山頂で転倒した。	左手首骨折
27	8.16	埼玉	58	女	御前山	無雪期	転倒	下山中、滑って尻もちをついた際に両手をついた。	右手小指中指骨折
28	8.19	京都	69	女	八万峰榎谷	無雪期	転倒	溪流を渡渉するとき、岩に置いた足が滑り転倒した。	左手首骨折
29	8.2	福岡	53	女	大崩山	沢登り	その他	ゴロ一帯の小段を登攀中、動いた流木に挟まれた。	右肘副靭帯損傷
30	8.22	茨城	68	女	白馬岳	無雪期	転倒	登山道を縦走中、躓き右足首を捻挫した。	右足首捻挫
31	8.15	長野	43	女	北ア・高瀬川支流	沢登り	滑落	下山中、斜面から滑り落ち川底に衝突した。	右顔面眼底骨折他
32	8.06	千葉	79	男	秋田駒ヶ岳	無雪期	転倒	下山中、火山灰の細かい石で足を取られ転倒した。	右足大腿の肉離れ
33	8.19	兵庫	68	男	高御位山	訓練	転倒	下山中、参道をほぼ下った所で、尻もちをついた。	左足関節外果骨折
34	8.19	神奈川	56	男	太刀岡山	登攀	転落	三ピッチ目のハンドクラックでスリップし、カムが外れ転落した。	左肩甲骨骨折
35	8.19	神奈川	47	男	〃	登攀	その他	カムが外れ転落者が確保者に当たり負傷した。	頸椎捻挫
36	8.19	徳島	66	男	愛媛・赤星山	沢登り	落石	手を掛けた人ほどの岩が落ち、岩に右足をはさまれた。	右足蜂窩織炎
37	8.27	東京	63	男	アルタイ山脈・チューユクス	海外登山	転落	足元の岩が崩壊し、バランスを崩して転落した。	肋骨骨折他
38	8.06	千葉	57	女	奥多摩倉沢谷	沢登り	転倒	ヌメリのある岩で滑り、肩を強打した。	肩を負傷

事故一報の受領順で掲載

労山基金 2023年8月交付認定の一覧

No.	地方連盟	口数等 ※	事故発生日時	山域・山名・場所	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名
1	道央地区	50代女性 10口	2022/07/29 11:00頃	日高山系 ペテガリ岳 ペテガリ沢 co450地点	沢登り	転・滑落	高巻き時、ロープで確保をしていたが、スリップをして右肩を捻転打撲し脱臼した。	右肩捻転打撲・脱臼
2	兵庫県	40代女性 5口	2022/08/07 7:45頃	北ア 槍・穂高周辺 前穂高岳 岳沢登山口まで、あと30分ほどぐらいの木道	無雪期登山	転倒	岳沢小屋からの下山時、岳沢登山口まであと30分ほどぐらいの濡れた木道で、右足を置いた際に滑り尻もちをついた。右手の小指と薬指を開いた形で、小指と薬指に体重がかかってしまったため、手袋を外したところ、小指と薬指の間に裂傷があり出血が認められた。止血、テーピングを行って下山した。	中手骨骨折（右手小指根元の骨折）。小指と薬指の間に裂傷
3	埼玉県	50代女性 10口	2022/08/14 14:30頃	奥武蔵・秩父 小川山クライミングエリア 裏烏帽子エリア	登攀	転・滑落	裏烏帽子エリア「登攀のすべてPart3」をリード中、ルートの上部分のスラブ箇所でもフォール。マスターカム#2がひとつ外れ、その下のマスターカム#2で止まったが、壁の中頃にあるバンド状の岩に右足から激突した。	右足の腓骨天蓋骨折、脛骨天蓋骨折
4	岡山県	60代男性 1口	2022/08/28 9:30頃	中国・四国その他 山乗溪谷 岡山	沢登り	転倒・足滑り	小滝を遡上していた時に足を滑らし当人右手一本とリガーが補助ロープで確保した。右肩に痛みあったが、当日は沢登りを継続した(その程度の痛みだった)。後日受診したところ、右肩の筋が切れており、手術実施しリハビリをすることとなった。	右肩脱臼による筋切断
5	京都府	70代男性 10口	2022/11/12 14:10頃	近畿地方その他 笠形山 仙人滝付近	無雪期登山	転・滑落	笠形山登頂後、下山途中の仙人滝付近の下山道で谷川の小さな岩に乗った所岩が崩れズレ落ちて転倒し2m滑落した際に、岩に手首を強打し14日に京都の病院にて診断の結果、小指の骨折と診断された。	小指の骨折
6	栃木県	50代男性 10口	2022/12/12 8:00頃	南ア 甲斐駒・仙丈 甲斐駒ヶ岳 黒戸尾根5合目付近・黄蓮谷右俣	氷瀑	捻り	黒戸尾根を下山中、岩場通過時に、大きく膝を曲げつつ足を開いた時に、右の膝とふくらはぎに大きな違和感を覚えた。痛みがまし、鎮痛薬を飲んで下山した。4日後の16日になっても痛みが引かず夜中に目を覚ますので、通院予定。登山中息切れ・動悸がひどかった。	右ふくらはぎ静脈瘤・肺静脈血栓症
7	東京都	60代女性 3口	2023/01/24 9:27頃	奥武蔵・秩父 天覚山 かまど山	無雪期登山	転倒	かまど山を過ぎ飯能アルプスの稜線方向に向かい坂を下り始めた直後に転倒し骨折。	右下腿両骨折
8	神奈川県	60代男性 3口	2023/01/28 10:00頃	八ヶ岳連峰 天狗岳 黒百合ヒュッテ～東天狗岳の登山路	積雪期登山	凍傷	黒百合ヒュッテ～東天狗岳の山行中低温になり、下山後確認したところ、右手中指及び薬指の先が白くなり膨らむなど、凍傷の症状を呈していた。	凍傷

No.	地方連盟	口数等 ※	事故発生日時	山域・山名・場所	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名
9	道央地区	60代女性 6口	2023/01/14 9:30頃	ニセコ・支笏山系 アンヌプリ ヒラフスキー場1000m付 近	山スキー	転倒	兼務会の山行に参加。アンヌプリのヒラフスキー場リフトを利用して、コース外で山スキー練習のためにゲレンデを移動中、急斜面で転倒、数メートル滑落した。背中を強打した。痛みが取れないため後日整形外科を受診した。	胸椎圧迫骨折 首捻挫
10	道央地区	60代女性 5口	2023/03/18 3:20頃	北海道その他 奥夕日岳 林道に入る手前（下山 時）	積雪期登山	転倒	午後気温上昇により、急に雪が柔らかくなっていったと思われるが、下山中壺足（軽アイゼン）で左足を出したところ、雪を踏み抜いた。ザックの重さで身体は仰向けになり、転んだ時、膝を捻って痛みを強く感じたので、同行者が左足の雪をかき分けてくれ足は解放された。	左膝関節内側副靭帯損傷。左内側半月板損傷。左変形性膝関節症。
11	香川県	60代男性 5口	2023/03/30 10:30頃	中国・四国その他 王頭山 丸亀市広島町	無雪期登山	転倒	王頭山から心経山へ向かっていた下りで足を滑らせ転倒。左足腓骨を骨折。王頭山は丸亀市沖の島にあり、瀬戸内海を望みながらハイキングが楽しめる山である。分県登山ガイドでも紹介されている。	左足腓骨骨折 2か所
12	京都府	80代男性 3口	2023/05/20 9:00頃	近畿地方その他 てんこ山 京都市左京区	無雪期登山	急登で足を 持ち上げた 時	急な坂道で右足を前に出し、左足を岩にかけて力を入れて上に持ち上げた時に左足首がバキと音がして、左アキレス腱部分断裂になった	左アキレス腱部分断裂
13	埼玉県	70代女性 10口	2023/05/20 9:00頃	西上州・妙義 中里の岩場 理事長岩 群馬県多野郡神流町神ヶ 原	登攀	転・滑落	ヌンチャクを回収し降りる。3本回収出来たが、4本目が真横にあり回収不能。回収を諦めて一旦降りると決め、ピレーヤーに伝えずに自己ピレーのヌンチャクを外してしまった。終了点がはるか右上にあるためロープが伸びグランドフォール。地面が右上がりの斜面だったため、終了点からの距離が短く4mか5m程落ちた。	頸椎負傷
14	岩手県	50代女性 5口	2023/05/20 13:30頃	秋田駒・岩手山・八幡平 山系 男岳 ムーミン谷分岐付近	残雪期	転・滑落	下山開始（12:50）後、ムーミン谷分岐（13:10）から雪渓を20分程下降中30mから50m滑落。急斜面で所々、残雪から岩が出ている所にぶつかり怪我をした。岩には激突していなく停止した所は草むらでした。	裂傷（額、右目下、前頭部右側）・右手親指捻挫・全身打撲
15	東京都	70代男性 5口	2023/05/29	東北その他 筋山 吉里吉里半島	無雪期登山	転倒	下山途中つまずいて膝を強く打ち、お皿を骨折。	骨折
16	埼玉県	60代男性 10口	2023/08/06 8:30頃	北ア 剣・立山周辺 劔岳 北方稜線三ノ窓の科尔	無雪期登山	転・滑落	小窓ノ王から三ノ窓の科尔に向かう発射台下部のバンド状の登山道から転落後、テラスに激突、下のレンゼに再度激突、レンゼをさらに滑落した。	死亡

※口数等：（団＝団体口数、（個＝個人口数、表記がないものはすべて個人登録のみ

▲ 全国連盟の活動と地方連盟の紹介

2023年9月

06 遭難対策部会、同日自然保護委員会、12 海外委員会、19 組織部会、15 ハイキング委員会、19 三役会、同日山筋ゴーゴー体操推進委員会、26 労山基金運営委員会、同日登山と山岳文化の教養講座、27 一般財団法人山岳基金第1回理事会、28 第19回理事会、29 ハイキング委員会、30-10/01 ハイキングリーダー学校(奈良県奈良市)、同日若手クライミング講習会(長野県川上村)

本年8月より、労山短期掛け捨てプランの振込先口座が変わりました。ご注意ください。(JWAF事務局)

2023年10月の予定

04 遭難対策部会、08 北海道道央連盟山筋サポーター養成講座(北海道・札幌)、10 自然保護委員会、同日海外委員会、12 組織部会、17 三役会、21-22 登山学校交流会(栃木県宇都宮市)、24 労山基金運営委員会、26 第20回理事会

催しのご案内 詳細はHPを参照ください

■ 全国登山学校担当者交流会

- ◆ 10月21日(土)～22日(日)
- ◆ 場所:古賀志山、宇都宮市森林公園湖森館
- ◆ 対象:各地方連盟の登山学校関係者および会・クラブのリーダー
- ◆ ハイキング層に対する岩場通過訓練で起きた事故を検証し、ロープワークの基本を確認します

参加申込を
受付中!!

地方連盟活動紹介 岐阜県勤労者山岳連盟 ★50th Anniversary★



記念講演会



企画展示



写真作品展

8月27日に、岐阜県勤労者山岳連盟創立50周年記念行事を開催しました。当連盟は1972年に4団体で創立し、現在7団体、会員数約300名です。

創立50周年行事で取り組んだのは、①記念講演会、②企画展示コーナー(県連の紹介と加盟7山岳会が会を紹介する)、③写真作品展(お気に入りの写真を四つ切りサイズのパネルにして展示を行い参加者に投票をしていただく)の3企画です。各山岳会の事情も有りますので、負担を少なくして開催しました。

記念講演会は、川嶋理事長を通して、登山をビジネスにして成功を納めている方を講演者にと考え、候補者3名の中から、ココヘリの開発者・オーセンティックジャパン代表久我一総さんに依頼しました。講演を聞いて、登山者のニーズに寄り添ったシステム開発が、救助活動に大きな変化を起こしたことを、参加者が聴き学べたと確信しました。

記念講演までの足取りと、講演会の様子は、QRコードにスマートフォンをかざして貰えれば見て頂けます。

岐阜県連HP⇒ <https://gifu.jwaf.club>



記念講演会



準備の様子
企画展示

岐阜県勤労者山岳連盟 事務局長
西部 一政 (多治見勤労者山岳会)